

～にあたって／にあたり (在～之際・面臨～時)

「～にあたって／にあたり」(在～之際・面臨～時〔重要場合の事前心構え]) — ① 句型と例句

N2・CEFR B2

姓名： 日期：

STEP 1・先讀懂句型：先看下面的句型公式與說明，再把例句一句一句唸出聲音。看懂了、唸熟了，再翻到第 2 頁自己動筆寫。



柴犬老師陪你學！

名詞／動詞辭書形 → +にあたって／にあたり → 重要場合之際的心構え・致詞

「～にあたって／にあたり」表達「在面臨某個重要場合・重大事情之際」、後句多接致詞、決意、準備、注意事項等。用於入學・卒業・開會・就職・結婚・發表等人生節點或正式場合、是鄭重・隆重的書面表現。中文翻「在～之際・面臨～時・當～的時候」。

接續：

- ①名詞+にあたって／にあたり：「開會にあたって」「新年にあたり」「卒業にあたって」。
- ②動詞辭書形+にあたって／にあたり：「事業を始めるにあたって」「日本へ留学するにあたり」。
- ③後接名詞用「にあたっての+名詞」：「開店にあたっての準備」。

用法重點：

- ①只用於重要・正式の場合：「にあたって」自帶「這是個重要時刻・隆重節點」的語感、不用於日常瑣事：×「ご飯を食べるにあたって」(瑣事)。
- ②後句=心構え・致詞・決意・準備：「開會にあたって一言ご挨拶申し上げます」「留学するにあたって、目標を立てた」。
- ③「にあたり」比「にあたって」更書面・更生硬、意思相同、JLPT 不細考兩者差異、視為同義即可。

最重要對比 (N2 必考・78 課四兄弟)：

- ・「にあたって」=「面臨重要場合之際」、重點在「事前的心構え・隆重感」：「試験を受けるにあたって、注意事項を確認した」。
 - ・「際(に)」(78-1) = 鄭重書面的「とき」、單純表「在～的時候」、不一定隆重、日常正式場合都可：「申し込みの際に身分証が要る」。にあたって比際更有「特別・隆重」的味道。
 - ・「に先立って」(78-3) = 「在～之前(先做的準備行為)」、重點在「實際先做的準備動作」：「開店に先立って試食会を行う」。にあたって是「面臨時的心構え」、に先立って是「之前的具體準備」。
- 際=鄭重のとき／にあたって=重要場合の心構え／に先立って=事前の準備動作。

注意：

- ①前接名詞時不加「の」：○「開會**にあたって**」、×「開會のにあたって」(和「際」相反、別搞混)。
- ②不用於負面・日常瑣碎的事、用於正面・隆重的節點。
- ③「に際して」語感和「にあたって」很接近、都是重要場合的鄭重表現。

例句 (9 句)

開會にあたって、一言ご挨拶申し上げます。(かいかいに あたって、ひとこと ごあいさつ もうしあげます。) 開幕之際、容我說幾句致詞。

新年にあたり、皆様のご健康をお祈り申し上げます。(しんねんに あたり、みなさまの ごけんこうを おいのり もうしあげます。) 值此新年之際、祝願各位身體健康。

卒業するにあたって、お世話になった先生に感謝した。(そつぎょうするにあたって、お世話になった せんせいにかんしゃした。) 畢業之際、感謝照顧過我的老師。

新しい事業を始めるにあたって、入念に計画を立てた。(あたらしい じぎょうを はじめる にあたって、にゆうねんに けいかくを たてた。) 開始新事業之際、仔細擬定了計畫。

日本へ留学するにあたり、目標をはっきりさせた。(にほんへ りゆうがくする にあたり、もくひょうを はっきり させた。) 去日本留學之際、明確了目標。

試験を受けるにあたって、注意事項をよく確認した。(しけんを うける にあたって、ちゆういじこうを よく かくにんした。) 面臨考試之際、仔細確認了注意事項。

結婚するにあたり、両親に深く感謝の気持ちを伝えた。(けっこんする にあたり、りようしんに ふかく かんしゃの きもちを つたえた。) 結婚之際、向父母深深表達了感謝。

店をオープンするにあたって、近所に挨拶回りをした。(みせを おーぷんする にあたって、きんじょに あいさつまわりをした。) 開店之際、到鄰近一帶打了招呼。

プロジェクトの開始にあたり、チーム全員で目標を共有した。(ぷろじえくとのかいしに あたり、ちーむ ぜんいんでもくひょうを きょうゆうした。) 專案啟動之際、全隊共享了目標。

～にあたって／にあたり (在～之際・面臨～時)

「～にあたって／にあたり」(在～之際・面臨～時〔重要場合の事前心構え]) — ② 練習

N2・CEFR B2

姓名： 日期：

STEP 2・自己寫寫看：看左邊的提示詞，在底線上寫出完整的日文句子，記得加上正確的助詞與句尾。寫完再翻到第 3 頁對答案。

名詞／動詞辭書形 → +にあたって／にあたり → 重要場合之際的心構え・致詞

1 提示：開會・挨拶 (かいかい)

2 提示：新年・健康 (しんねん)

3 提示：卒業・感謝 (そつぎょう)

4 提示：事業・計画 (じぎょう)

5 提示：留学・目標 (りゅうがく)

6 提示：試験・注意事項 (ちゅういじこう)

7 提示：結婚・両親 (りょうしん)

8 提示：オープン・挨拶回り (あいさつまわり)

9 提示：開始・目標共有 (かいし)

10 提示：(畏) 名詞不加「の」 (の)

11 提示：(農) 瑣事用「前に」 (まえ)

12 提示：(農) vs 「に先立って」 (ちがひ)

13 提示：(自由) 就職 (しゅうしょく)

14 提示：(自由) 出版 (しゅっぱん)

15 提示：(自由) 入学 (にゅうがく)

16 提示：建設・住民説明 (けんせつ)

17 提示：退任・ろう (たいにん)

18 提示：発売・宣伝 (はつぱい)

19 提示：受験・体調管理 (じゅけん)

20 提示：創立・記念式典 (そうりつ)

21 提示：転職・準備 (てんしょく)

22 提示：開幕・選手宣誓 (かいまく)

～にあたって／にあたり（在～之際・面臨～時）

「～にあたって／にあたり」（在～之際・面臨～時〔重要場合の事前心構え〕） — ③ 解答

N2・CEFR B2

姓名： 日期：

STEP 3・対答案：以下為已驗證的模範解答。標示「參考解答」者為開放式題目的其中一種正解，並非唯一答案。

1 提示：開会・挨拶（かいかい）

開会にあたって、一言ご挨拶申し上げます。（かいかいにあたって、ひとことごあいさつ申し上げます。）

かいかいにあたって、ひとことごあいさつ申し上げます。

開幕之際容我致詞。

2 提示：新年・健康（しんねん）

新年にあたり、皆様のご健康をお祈り申し上げます。（しんねんにあたり、みなさまのごけんこうをおいのり申し上げます。）

しんねんにあたり、みなさまのごけんこうをおいのり申し上げます。

新年之際祝各位健康。

3 提示：卒業・感謝（そつぎょう）

卒業するにあたって、お世話になった先生に感謝した。（そつぎょうするにあたって、お世話になったせんせいにかんしゃした。）

そつぎょうするにあたって、お世話になったせんせいにかんしゃした。

畢業之際感謝老師。

4 提示：事業・計画（じぎょう）

新しい事業を始めるにあたって、入念に計画を立てた。（あたらしいじぎょうをはじめるにあたって、にゅうねんにけいかくをたてた。）

あたらしいじぎょうをはじめるにあたって、にゅうねんにけいかくをたてた。

創業之際仔細擬計畫。

5 提示：留学・目標（りゅうがく）

日本へ留学するにあたり、目標をはっきりさせた。（にほんへりゅうがくするにあたり、もくひょうをはっきりさせた。）

にほんへりゅうがくするにあたり、もくひょうをはっきりさせた。

留學之際明確目標。

6 提示：試験・注意事項（ちゅういじこう）

試験を受けるにあたって、注意事項をよく確認した。（しけんをうけるにあたって、ちゅういじこうをよくかくにんした。）

しけんをうけるにあたって、ちゅういじこうをよくかくにんした。

考試之際確認注意事項。

7 提示：結婚・両親（りょうしん）

結婚するにあたり、両親に深く感謝の気持ちを伝えた。（けっこんするにあたり、りょうしんにふかくかんしゃのきもちをつたえた。）

けっこんするにあたり、りょうしんにふかくかんしゃのきもちをつたえた。

結婚之際感謝父母。

8 提示：オープン・挨拶回り（あいさつまわり）

店をオープンするにあたって、近所に挨拶回りをした。（みせをお一ふんするにあたって、きんじょにあいさつまわりをした。）

みせをお一ふんするにあたって、きんじょにあいさつまわりをした。
開店之際向鄰里打招呼。

9 提示：開始・目標共有（かいし）

プロジェクトの開始にあたり、チーム全員で目標を共有した。（ふるじえくとのかいしにあたり、ちむぜんいんでもくひょうをきょうゆうした。）

ふるじえくとのかいしにあたり、ちむぜんいんでもくひょうをきょうゆうした。
專案啟動之際共享目標。

10 提示：(震) 名詞不加「の」（の）

(×) 開会の^のにあたって / (○) 開会**にあたって**

の
にあたって前接名詞不加「の」、和「際」相反。

11 提示：(震) 瑣事用「前に」（まえ）

(×) ご飯を食べるにあたって^{まえ} / (○) ご飯を食べる**前に**

まえ
日常瑣事用前に、にあたって限重要場合。

12 提示：(震) vs 「に先立って」（ちがひ）

(心構え) 受けるにあたって計画を^{ちがひ} / (事前準備) 試験に先立って説明会を

ちがひ
にあたって＝面臨時的な心構え、に先立って＝事前的準備動作。

13 提示：(自由) 就職（しゅうしょく）

参考解答

就職するにあたって、社会人としての心構えを学んだ。（しゅうしょくするにあたって、しゃかいじんとしてのこころがまえをまなんだ。）

しゅうしょくするにあたって、しゃかいじんとしてのこころがまえをまなんだ。
就職之際學習了社會人的心態。

14 提示：(自由) 出版（しゅっぱん）

参考解答

本を出版するにあたり、多くの方々のご協力をいただいた。（ほんをしゅっぱんするにあたり、おおくのかたがたのごきょうりよくをいただいた。）

ほんをしゅっぱんするにあたり、おおくのかたがたのごきょうりよくをいただいた。
出版書籍之際、得到許多人的協助。

15 提示：(自由) 入学（にゅうがく）

参考解答

入学にあたって、校長先生から温かい言葉をいただいた。（にゅうがくに あたって、こうちょうせんせいから あたたかいことばをいただいた。）

にゅうがくに あたって、こうちょうせんせいから あたたかいことばをいただいた。
入學之際、得到校長溫暖的話語。

16 提示：建設・住民説明（けんせつ）

工場の建設にあたり、住民への説明会を開いた。（こうじょうの けんせつに あたり、じゅうみんへの せつめいかいを ひらいた。）

こうじょうの けんせつに あたり、じゅうみんへの せつめいかいを ひらいた。
建設工廠之際、舉辦了向居民的説明會。

17 提示：退任・労う（たいにん）

退任するにあたって、長年の部下を労った。（たいにんする にあたって、ながねんの ぶかを ねぎらった。）

たいにんする にあたって、ながねんの ぶかを ねぎらった。
卸任之際、慰勞了多年的部下。

18 提示：発売・宣伝（はつばい）

新商品の発売にあたって、大々的に宣伝を行った。（しんしょうひんの はつばいに あたって、だいだいてきに せんでんを おこなった。）

しんしょうひんの はつばいに あたって、だいだいてきに せんでんを おこなった。
新商品上市之際、進行了大規模宣傳。

19 提示：受験・体調管理（じゅけん）

受験するにあたり、体調管理に十分気をつけた。（じゅけんする にあたり、たいちょう かんりに じゅうぶん きをつけた。）

じゅけんする にあたり、たいちょう かんりに じゅうぶん きをつけた。
應考之際、特別注意身體狀況管理。

20 提示：創立・記念式典（そうりつ）

会社の創立にあたって、記念式典が行われた。（かいしゃの そうりつに あたって、きねん しきてんが おこなわれた。）

かいしゃの そうりつに あたって、きねん しきてんが おこなわれた。
公司創立之際、舉行了紀念典禮。

21 提示：転職・準備（てんしよく）

転職するにあたって、資格を取っておくことにした。（てんしよくする にあたって、しかくを とっておく ことに した。）

てんしよくする にあたって、しかくを とっておく ことに した。
轉職之際、決定先取得證照。

22 提示：開幕・選手宣誓（かいまく）

大会の開幕にあたり、選手代表が宣誓を行った。（たいかいの かいまくに あたり、せんしゅ だいひょうが せんせいを おこなった。）

たいかいの かいまくに あたり、せんしゅ だいひょうが せんせいを おこなった。
大會開幕之際、選手代表進行了宣誓。